

「パレット」には、本広報紙を絵の具をのせるパレットにみたくて、教育情報を発信し、家庭・地域・学校が一体となって、大きなキャンパスに子どもの未来を描きたいという願いが込められています。

とと チャレンジしよう! 子どもの体力向上運動プログラム

子どもの体力低下が問われている今、自ら運動に親しむ子どもを育てるためには、運動することが楽しいと感じられる子どもを育てることが大切です。低年齢の時期からいろいろな運動(遊び)を経験させ、思うように体を動かすための基礎を培っていく必要があります。小学校の体育授業は、重要な運動感覚づくりの場となります。そこで、県教育委員会では、「子どもの体力向上運動プログラム」を作成し、その普及に努めています。



『子どもの体力向上運動プログラム(低学年・中学年向け)DVD・リーフレット』

それぞれの内容に「運動のねらい」「運動のやり方」「運動のポイント」を示しています。



「トンネルくぐり」(低学年)



「ジグザグ島とび」(低学年)



「丸太渡り」(中学年)



「四足歩き」(中学年)



『子どもの体力向上運動プログラム(低学年・中学年向け)パンフレット』

リーフレットを発展させた活用事例(運動を自由に組み合わせたり工夫する。)をまとめました。



「ケンケン鬼ごっこ」(低学年)



「引っ張り合戦」(低学年)



「みんなでせえの」(中学年)



「肋木登り」(中学年)



『子どもの体力向上運動プログラム(高学年向け)パンフレット』

「巧みな動きを高めること」に焦点を当てています。地域の活動でも活用できます。



「キャッチチャレンジ」



「なわ跳びチャレンジ」



「バランスチャレンジ」



「リズムチャレンジ」